



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社

上場取引所 東

コード番号 8096 URL <http://www.kel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 岡崎 恭弘

TEL 03-5250-6823

四半期報告書提出予定日 2019年11月7日

配当支払開始予定日

2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	35,138	6.9	5,120	8.9	5,147	9.2	3,460	10.6
2019年3月期第2四半期	32,877	11.8	4,700	11.6	4,713	11.0	3,130	11.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 3,441百万円 (10.8%) 2019年3月期第2四半期 3,104百万円 (9.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	121.02	
2019年3月期第2四半期	109.47	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	70,272	50,861	72.3
2019年3月期	68,170	49,422	72.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 50,804百万円 2019年3月期 49,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		55.00		70.00	125.00
2020年3月期		65.00			
2020年3月期(予想)				65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	0.9	10,500	4.2	10,500	3.7	6,800	0.9	237.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	28,633,952 株	2019年3月期	28,633,952 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	36,412 株	2019年3月期	36,245 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	28,597,628 株	2019年3月期2Q	28,597,883 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、堅調な企業業績や雇用環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米中貿易摩擦の激化や日韓関係の悪化などの通商問題を巡る緊張の増大により、景気の先行きは依然として不透明な状況が継続しました。

国内IT業界におきましては、デジタルトランスフォーメーションをキーワードとして、戦略的なIT投資に対する需要の高まりに加え、働き方改革を契機とした業務効率化を目的とするシステム投資が増加傾向にあることなどから、事業環境は堅調に推移しました。

このような環境の中、当社グループは引き続き、培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスの展開に加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」などのソリューションビジネスに注力してまいりました。また、サービス提供型ビジネスの拡充にも取り組み、さらなる事業規模の拡大を推進してまいりました。

具体的には、業務の自動化・省力化を目的としたシステム基盤の更改やセキュリティ強化を目的とした仮想デスクトップ(VDI)環境の構築に加え、Windows 7のサポート終了に伴うPCリプレース案件などにも注力しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、351億3千8百万円となり、前年同期比22億6千1百万円(前年同期比6.9%増)の増収となりました。営業利益は、51億2千万円となり、前年同期比4億1千9百万円(前年同期比8.9%増)の増益、経常利益は、51億4千7百万円となり、前年同期比4億3千3百万円(前年同期比9.2%増)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億6千万円となり、前年同期比3億3千万円(前年同期比10.6%増)の増益となりました。

セグメントの状況

(システム事業)

システム事業の売上高は、253億4千6百万円となり、製造業や流通業向けのサーバー関連事業、高付加価値のストレージ関連事業が堅調に推移したことから、前年同期比14億8千9百万円(前年同期比6.2%増)の増収、営業利益は32億5千4百万円となり、前年同期比3億8千9百万円(前年同期比13.6%増)の増益となりました。

(サービス・サポート事業)

サービス・サポート事業の売上高は、97億9千1百万円となり、ストレージ関連の保守契約売上や、システム構築案件に伴う作業代収入などの増加により、前年同期比7億7千1百万円(前年同期比8.6%増)の増収、営業利益は18億5千2百万円となり、前年同期比1千8百万円(前年同期比1.0%増)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、645億8千8百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が16億2千8百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて19.0%増加し、56億8千4百万円となりました。これは、建物及び構築物が8億1千5百万円増加したことなどによります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、171億4千2百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が13億4千万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて13.5%増加し、22億6千8百万円となりました。これは、資産除去債務が3億9千万円増加したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%増加し、508億6千1百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益34億6千万円の計上および配当金20億1百万円の支払いにより、利益剰余金が14億5千9百万円増加したことなどによります。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の72.4%から72.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、依然として国内経済の先行きは不透明ではあるものの、現在の商談状況を踏まえ、2019年4月26日に公表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,811,306	40,059,143
受取手形及び売掛金	16,376,070	18,004,196
リース投資資産	19,825	17,182
たな卸資産	1,549,373	2,488,374
その他	3,636,107	4,019,454
流動資産合計	63,392,683	64,588,351
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	359,311	1,175,238
その他(純額)	881,816	896,373
有形固定資産合計	1,241,128	2,071,612
無形固定資産		
その他	366,754	553,521
無形固定資産合計	366,754	553,521
投資その他の資産		
投資有価証券	810,974	833,286
繰延税金資産	1,350,368	1,221,788
その他	1,016,184	1,011,945
貸倒引当金	△7,782	△7,644
投資その他の資産合計	3,169,744	3,059,376
固定資産合計	4,777,627	5,684,510
資産合計	68,170,311	70,272,861

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,789,199	9,129,403
未払法人税等	1,954,656	1,414,420
前受収益	3,283,215	3,490,748
賞与引当金	1,066,092	1,073,041
役員賞与引当金	222,360	67,984
その他	2,432,470	1,966,551
流動負債合計	16,747,994	17,142,149
固定負債		
役員退職慰労引当金	14,646	—
退職給付に係る負債	1,691,200	1,663,517
資産除去債務	177,587	567,700
その他	116,088	37,744
固定負債合計	1,999,523	2,268,962
負債合計	18,747,517	19,411,112
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	7,112,350	7,112,350
利益剰余金	32,753,825	34,212,942
自己株式	△31,125	△31,648
株主資本合計	48,866,308	50,324,901
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172,708	165,744
繰延ヘッジ損益	△7	△38
為替換算調整勘定	79,952	77,622
退職給付に係る調整累計額	250,159	236,614
その他の包括利益累計額合計	502,813	479,942
非支配株主持分	53,672	56,904
純資産合計	49,422,793	50,861,748
負債純資産合計	68,170,311	70,272,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	32,877,190	35,138,487
売上原価	23,664,041	25,285,855
売上総利益	9,213,148	9,852,631
販売費及び一般管理費	4,512,252	4,732,056
営業利益	4,700,896	5,120,574
営業外収益		
受取利息	2,949	2,783
受取配当金	5,467	9,696
助成金収入	3,859	8,994
雑収入	4,643	7,557
営業外収益合計	16,921	29,030
営業外費用		
支払利息	123	264
雑支出	3,695	1,587
営業外費用合計	3,818	1,852
経常利益	4,713,998	5,147,752
特別利益		
固定資産売却益	—	1,354
投資有価証券売却益	—	960
特別利益合計	—	2,314
特別損失		
固定資産除却損	145	597
固定資産売却損	—	4,130
ゴルフ会員権売却損	2,185	—
特別損失合計	2,330	4,727
税金等調整前四半期純利益	4,711,668	5,145,340
法人税、住民税及び事業税	1,496,189	1,543,694
法人税等調整額	83,984	138,102
法人税等合計	1,580,174	1,681,796
四半期純利益	3,131,493	3,463,543
非支配株主に帰属する四半期純利益	936	2,587
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,130,556	3,460,956

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	3,131,493	3,463,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,813	△6,964
繰延ヘッジ損益	△116	△31
為替換算調整勘定	△1,107	△1,685
退職給付に係る調整額	13,203	△13,544
その他の包括利益合計	△26,834	△22,225
四半期包括利益	3,104,658	3,441,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,102,268	3,438,085
非支配株主に係る四半期包括利益	2,390	3,232

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,711,668	5,145,340
減価償却費	228,437	309,641
賞与引当金の増減額(△は減少)	△45,272	6,949
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△31,604	△27,688
受取利息及び受取配当金	△8,417	△12,479
支払利息	123	264
固定資産売却損益(△は益)	—	2,775
固定資産除却損	145	597
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	2,185	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△960
売上債権の増減額(△は増加)	△925,994	△1,628,352
たな卸資産の増減額(△は増加)	△764,322	△938,988
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△512,357	△384,046
仕入債務の増減額(△は減少)	645,143	1,340,625
その他の流動負債の増減額(△は減少)	567,680	△389,225
その他	△86,267	△181,521
小計	3,781,147	3,242,930
利息及び配当金の受取額	8,430	12,477
利息の支払額	△123	△264
法人税等の支払額	△1,779,829	△2,075,616
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,009,625	1,179,525
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△202	△32,351
投資有価証券の売却による収入	—	48,960
有形及び無形固定資産の取得による支出	△204,141	△900,864
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	3,581
差入保証金の差入による支出	△935	△50,674
差入保証金の回収による収入	120,503	3,117
貸付金の回収による収入	940	294
投資その他の資産の増減額(△は増加)	4,083	—
その他	△126	710
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,878	△927,226
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,858,871	△2,001,839
その他	△7,680	△523
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,866,551	△2,002,362
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,148	△2,099
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	61,046	△1,752,163
現金及び現金同等物の期首残高	38,082,235	41,811,306
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,143,281	40,059,143

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	23,857,207	9,019,982	32,877,190
セグメント間の内部売上高 又は振替高	108,702	160,796	269,499
計	23,965,910	9,180,779	33,146,690
セグメント利益	2,865,122	1,834,011	4,699,133

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	4,699,133
セグメント間取引消去	1,762
四半期連結損益計算書の営業利益	4,700,896

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	25,346,958	9,791,529	35,138,487
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,059	187,197	230,256
計	25,390,017	9,978,726	35,368,744
セグメント利益	3,254,123	1,852,657	5,106,780

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	5,106,780
セグメント間取引消去	13,793
四半期連結損益計算書の営業利益	5,120,574

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

2020年3月期 第2四半期 連結決算ハイライト (日本基準)

■売上高、営業利益、経常利益ともに増収増益。9期連続増配へ。

		(%表示は対前年同四半期増減率)
◇売上高	35,138 百万円	6.9 %
◇営業利益	5,120 百万円	8.9 %
◇経常利益	5,147 百万円	9.2 %
◇親会社株主に帰属する四半期純利益	3,460 百万円	10.6 %

	損益の状況				主な増減要因	
	2020/3期 第2四半期	2019/3期 第2四半期	前年同期比	増減率(%)	2020/3期 通期 公表値	進捗率(%)
(単位: 百万円)						
売上高	35,138	32,877	2,261	6.9	68,000	51.7
売上総利益	9,852	9,213	639	6.9	-	-
販売費及び一般管理費	△ 4,732	△ 4,512	△ 219	4.9	-	-
営業利益	5,120	4,700	419	8.9	10,500	48.8
営業外収益	29	16	12	71.6	-	-
営業外費用	△ 1	△ 3	1	△ 51.5	-	-
経常利益	5,147	4,713	433	9.2	10,500	49.0
特別利益	2	0	2	-	-	-
特別損失	△ 4	△ 2	△ 2	-	-	-
税金等調整前四半期純利益	5,145	4,711	433	9.2	-	-
法人税等	△ 1,681	△ 1,580	△ 101	6.4	-	-
四半期純利益	3,463	3,131	332	10.6	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,460	3,130	330	10.6	6,800	50.9

■売上高
 売上高は、351億3千8百万円となり、業務の自動化・省力化を目的としたシステム基盤の更改やセキュリティ強化を目的とした仮想デスクトップ(VDI)環境の構築に加え、Windows 7のサポート終了に伴うPCリプレース案件などにも注力したことで、前年同期比22億6千1百万円(前年同期比6.9%増)の増収。

■利益
 営業利益は、51億2千万円となり、前年同期比4億1千9百万円(前年同期比8.9%増)の増益。
 経常利益は、51億4千7百万円となり、前年同期比4億3千3百万円(前年同期比9.2%増)の増益。
 親会社株主に帰属する四半期純利益は、34億6千万円となり、前年同期比3億3千万円(前年同期比10.6%増)の増益。

1株当たり四半期純利益(円)	121.02	109.47	11.55	10.6
----------------	--------	--------	-------	------

	セグメント情報			主な増減要因		
	売上高		前年同期比	セグメント利益		前年同期比
(単位: 百万円)	2020/3期 第2四半期	2019/3期 第2四半期		2020/3期 第2四半期	2019/3期 第2四半期	
システム事業	25,390	23,965	1,424	3,254	2,865	389
サービス・サポート事業	9,978	9,180	797	1,852	1,834	18
計	35,368	33,146	2,222	5,106	4,699	407
その他(含む調整額)	△ 230	△ 269	39	13	1	12
合計	35,138	32,877	2,261	5,120	4,700	419

■システム事業
 製造業や流通業向けのサーバー関連事業、高付加価値のストレージ関連事業が堅調に推移したことから、営業利益は32億5千4百万円となり、前年同期比3億8千9百万円(前年同期比13.6%増)の増益。

■サービス・サポート事業
 ストレージ関連の保守契約売上や、システム構築案件に伴う作業代収入などの増加により、営業利益は18億5千2百万円となり、前年同期比1千8百万円(前年同期比1.0%増)の増益。

	資産・負債及び純資産の状況			主な増減要因	
	2020/3期 第2四半期	2019/3期 通期	前期末比	増減率(%)	
(単位: 百万円)					
総資産	70,272	68,170	2,102	3.1	
流動資産	64,588	63,392	1,195	1.9	
固定資産	5,684	4,777	906	19.0	
負債	19,411	18,747	663	3.5	
流動負債	17,142	16,747	394	2.4	
固定負債	2,268	1,999	269	13.5	
純資産	50,861	49,422	1,438	2.9	
自己資本(注1)	50,804	49,369	1,435	2.9	
自己資本比率(注2)	72.3%	72.4%	0.1pt減少	-	

■資産
 流動資産は、受取手形及び売掛金が16億2千8百万円増加したことなどにより、前期末比11億9千5百万円(前期末比1.9%増)の増加。固定資産は、建物及び構築物が8億1千5百万円増加したことなどにより、前期末比9億6百万円(前期末比19.0%増)の増加。

■負債
 流動負債は、支払手形及び買掛金が13億4千万円増加したことなどにより、前期末比3億9千4百万円(前期末比2.4%増)の増加。固定負債は、資産除去債務が3億9千万円増加したことなどにより、前期末比2億6千9百万円(前期末比13.5%増)の増加。

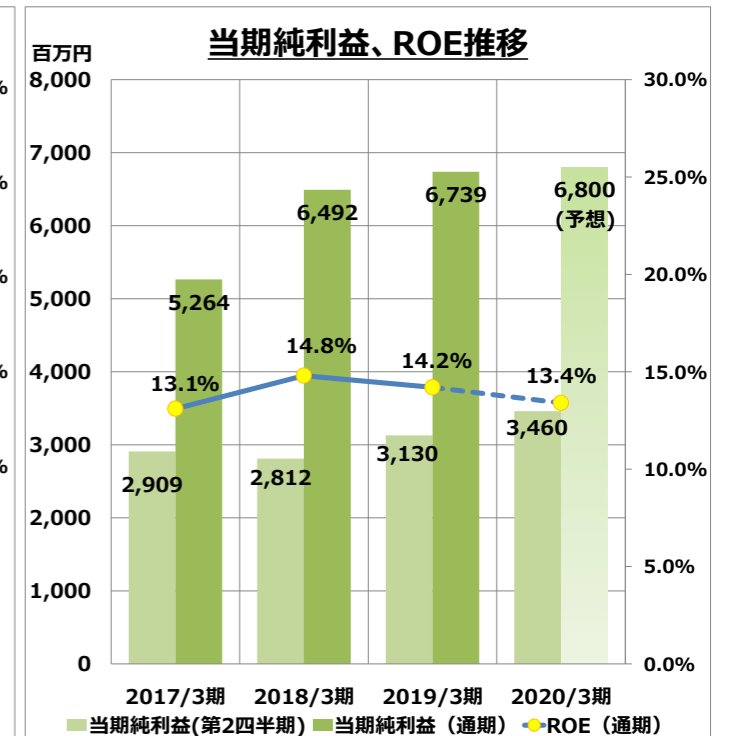
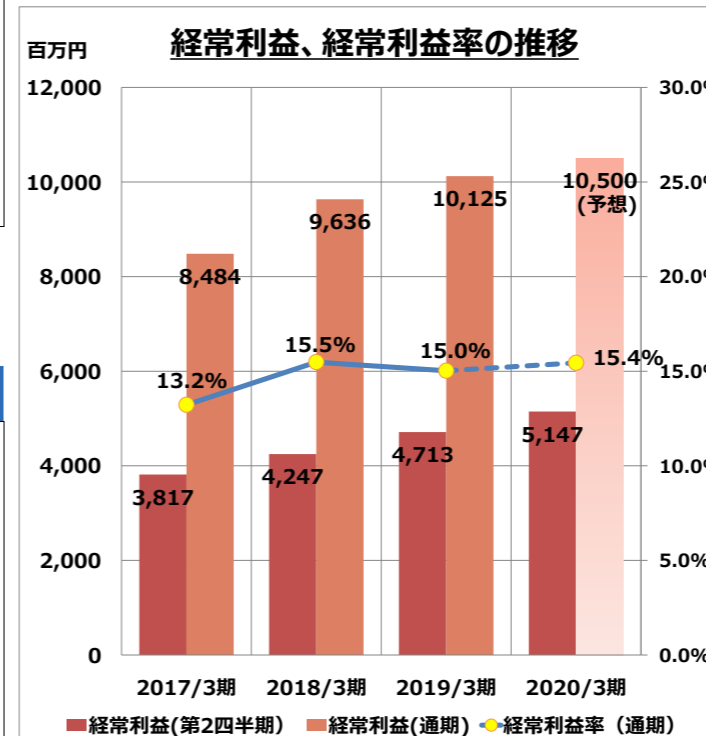
■純資産
 純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益34億6千万円の計上による増加と、配当金20億1百万円の支払いによる減少などがあり、当第2四半期では、前期末比14億3千8百万円(前期末比2.9%増)の増加。
 なお、自己資本比率は72.3%となり、前期末比0.1ptの減少。

(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産

	キャッシュ・フローの状況		主な増減要因		配当の状況	
	2020/3期 第2四半期	2019/3期 第2四半期	増減率(%)		2020/3期	2019/3期
(単位: 百万円)						
営業活動によるCF	1,179	2,009	-41.3%		65円	55円
投資活動によるCF	△ 927	△ 79	-91.3%		65円(予想)	70円
フリーキャッシュ・フロー	252	1,929	-87.0%		130円(予想)	125円
財務活動によるCF	△ 2,002	△ 1,866	6.5%		自己資本(百万円)	-
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,752	61	-2886.9%		配当性向(%)	54.7(予想)
現金及び現金同等物の期末残高	40,059	38,143	5.0%			53.0

■営業活動によるCF
 売上債権が増加したことなどにより、資金の獲得額が前年同期比8億3千万円の減少。

■投資活動によるCF
 有形及び無形固定資産の取得による支出が増加したことなどにより、資金の使用額が前年同期比8億4千7百万円の増加。



*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。